

# 避難の考え方(新型コロナウイルス感染症) (案)

1. 災害が想定される地域では  
ためらわず避難行動を

2. 命を守るための緊急的な避難場所も選択肢に

3. 避難場所での  
感染症対策の徹底

## 事前にハザードマップ等を確認

・浸水が想定される地域

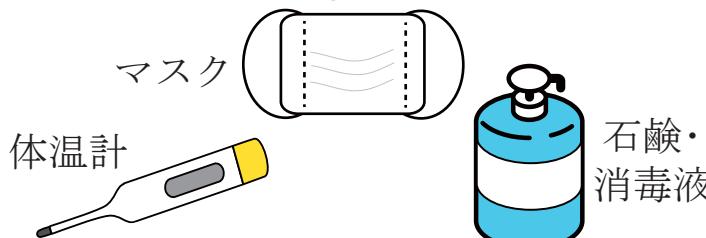


・土砂災害が想定される区域



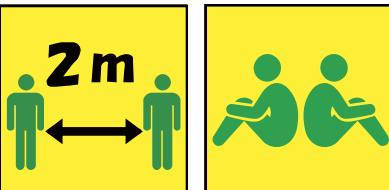
## 手洗い・消毒の徹底 定期的な検温・症状チェック

✓持ち物に追加



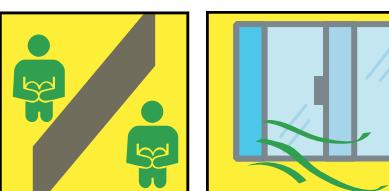
## 3密を避ける (密閉・密接・密集)

2 m以上の  
距離を保つ



背中  
合わせ

・段ボール等  
で間仕切り



換気

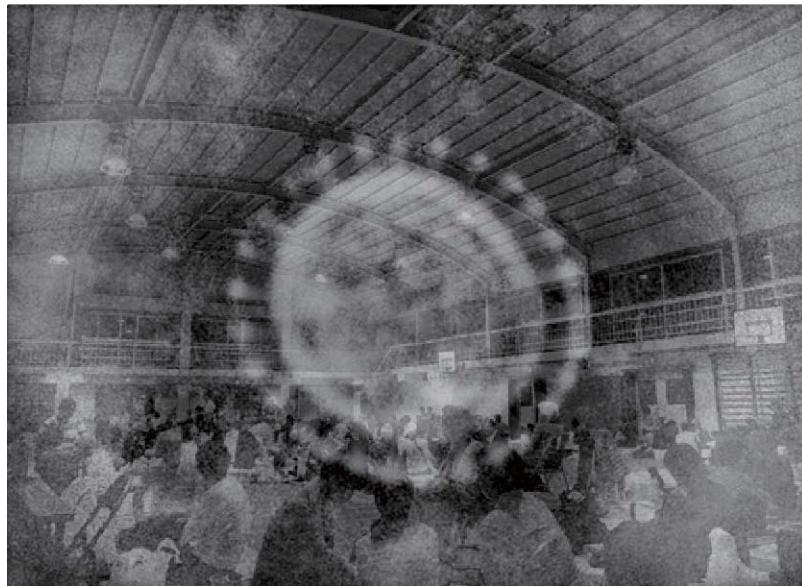
・発熱等の  
症状がある  
人のための専用スペース

※避難行動・避難生活に必要な物(食料(最低3日分)・衛生用品等)は、自助として各自で準備しましょう。

掲載場所：NPO法人 環境防災総合政策研究機構  
<http://www.npo-cemi.com/index.html>

# 新型コロナウイルス感染症流行時の 災害と避難環境を考える手引き (地方自治体編)

～ Living with Corona ～



## 第一版

編著 新型コロナ感染症と災害避難研究会

松尾一郎 東京大学大学院情報学環総合情報研究センター客員教授  
根本昌宏 日本赤十字北海道看護大学看護薬理学領域教授  
植田信策 石巻赤十字病院副院長 呼吸器外科医師  
森本真之助 伊勢赤十字病院救急部 医師  
川口隆尋 CeMI 環境・防災研究所 上席研究員